



鳴門教育大学防災公開イベント

学校が避難所になったら

能登半島地震からの教訓

日 2024年11月10日(日)

時 10:00～16:00 (受付9:30)

場 鳴門教育大学

所 地域連携センター1階 多目的教室

令和6年能登半島地震(M7.6)では、多くの学校が避難所となり、被災者への対応や学校再開に向けて、言葉に尽くせぬ努力がありました。ここでは、自ら被災しながらも、懸命に子どもたちを支え続けた石川県立輪島高等学校の平野敏校長を本学に招聘し、発災から今日に至るまでの取り組みについてお話を伺います。当日は、大学祭(鳴潮祭)の開催中であり、子ども向けの防災行事もあわせて実施しておりますので、ふるってご参加ください。また、報告と講演は、遠隔配信(Zoom)があります。

日程

10:00
～
10:30 能登半島視察報告
鳴門教育大学 特命教授 阪根 健二

10:40
～
12:10 講演
能登半島地震からの教訓
—輪島高校での10か月—
石川県立輪島高等学校 校長 平野 敏氏
発災から現在までの校長としての
取り組みや教訓を語っていた
できます。



午前の部

13:00
～
ユレタキャラバン実演
こどもユレタキャラバン指導員
(徳島ゆらし隊)

地震のゆれ体験と危険から身を守る学習を通して、子どもたちの安全向上と自立を促す実演です。時間内なら何回でも体験できます。



午後の部

※準備の都合上、10月31日(木)までにお申し込みください。

お申し込み用QRコード



受付後に、
ZoomID と **パスワード**
をお送りします。
(配信希望の方)

※上記の個人情報は、本研修会の事務処理、御案内に使用し、他の目的には利用いたしません。

会場

鳴門教育大学 地域連携センター 1階 多目的教室 及び、Zoom利用によるオンライン動画配信

▶自動車を利用する場合

神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門北IC」から約10分
神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門IC」から約10分

▶高速バスを利用する場合

「高速鳴門」下車 タクシーで約10分

▶タクシーを利用する場合

JR「鳴門駅」から約10分



同時開催 10:00～16:00

①フェーズフリークリアファイル作成

フェーズフリークリアファイルは、日常使いの物(クリアファイル)が、非常時には食器に使える備えになるという防災用品です。実際に作成してみましょう。



②避難所の遊びの再現(ブロック玩具を活用)

日頃慣れ親しんでいる玩具(ブロック玩具)を取り入れ、子どもの心のケアという視点から研究を進めています。ここでは避難所を想定した遊び場を作ります。学生スタッフが対応いたしますので、お子様連れでご来場ください。



お問い合わせ先

鳴門教育大学 阪根健二研究室

E-mail:sakane@naruto-u.ac.jp

鳴門教育大学 教務部 学術情報推進課 教育連携企画係 (旧：地域連携係)

〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748

TEL:088 (687) 6101/6098

FAX:088 (687) 6100

E-mail:chiiki@naruto-u.ac.jp